

令和5年2月定例会 諸般の報告 開会挨拶（2月21日）

失礼いたします。皆様おはようございます。

本日、ここに議員各位の御参集をお願い申し上げ、令和5年第1回江田島市議会を開会するに当たり、御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、平素から市政運営に対し、格別の御理解と御協力をいただき、深く感謝いたしております。

また、市民の皆様には早朝から、定例会の傍聴にお越しいただき、心から御礼を申し上げます。ありがとうございます。

梅の花のつぼみも膨らみ、陽だまりには春の温かさを感じる季節となりました。

令和2年4月に、本市で初めてとなる新型コロナウイルス感染症の感染者が判明してから、間もなく3年となります。

先月、1月27日には、国の新型コロナウイルス対策本部におきまして、5月8日から、新型コロナウイルスについては、感染症法上の位置付けを、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行する方針が発表されました。

来月、3月13日からは、マスクの着用に関する考え方も緩和されるなど、これまでのように行政が事業者の方々や市民の皆様に、直接、要請や関与していく仕組みから、皆様方が主体的に行動を選択していく生活スタイルに大きく変わっていくこととなります。

市民の皆様には、引き続き感染対策や、高齢者の方々など重症化リスクの高い方を守る行動などに取り組んでいただくようお願いをいたします。

さて、本定例会に提出いたしております令和5年度予算案につきましては、私の1期目から数えて7回目の予算となります。

私が市長就任から一貫して掲げております重点テーマは、「しごとの創出」、「子育てしやすい環境づくり」及び「健康寿命の延伸」の3つでございます。

今年度からは、これに「第2期人口ビジョン・総合戦略」を踏まえ、「人のつながり・縁づくり」を加えた4つの重点テーマを掲げ施策を展開しており、継続した取組のための予算内容につきましては、後ほど「市長施政方針」の中で御説明させていただきます。

この予算編成のさ中に、次代を担う若い世代の皆さんから、本市のまちづくりに対する3つの提案に触れ、勇気と元気を頂くことがございました。

1つ目は、2月6日に中国新聞で紹介をされました、一般社団法人「NEXT TOURISM（ネクスト・ツーリズム）」が主催する「観光甲子園2022」決勝大会の記事でございます。

広島女学院高校1年生5人のチームの皆さんが、観光地の魅力や課題をまとめた動画の出来栄を競うこの大会において、本市を舞台に、修学旅行生が空き家改修

などを通じて市民と交流を深める提案をされ、準グランプリに輝いたことでございました。

生徒の皆さんは、作品をまとめるに当たって本市を訪れ、市職員や移住者の方、水産業の皆さんを取材され、受賞に際しては「江田島の人々のつながりの深さを前面に出せた」と感謝の気持ちをコメントされておりました。

2つ目は、2月9日に中国新聞で報道をされました、大柿高校2年生、出口若菜さんの「高校生地域探求プログラム全国大会」出場を紹介する記事でございます。

このプログラムは、国立青少年教育振興機構が「地域課題の解決に取り組むことで、郷土を愛する心を育み、新しい価値を創造できる高校生を育成することを目的とする」もので、出口さんは、にぎわいづくりのための施設づくりを提案し、中国大会個人の部で最優秀賞を受賞され、全国大会の出場を果たし、この度、金賞を受賞されております。

3つ目は、2月10日、広島広域都市圏協議会での地域貢献人材育成支援事業成果発表における安田女子大学3年生4人のチームの皆さんの報告でございます。

この事業は、広島広域都市圏において「地域に愛着と誇りをもって地域課題の解決や産業の発展に貢献する人材の育成を目的とする」もので、広島・島根・山口各県にまたがる28市町の首長、市長や町長が出席する協議会の場で、その成果発表が行われたものでございます。

公共経営学を学ぶ学生チームの皆さんは、地域課題解決の研究フィールドとして江田島市に着目し、津島織物製造株式会社さんの紙布を活用して、カフェなどで紙コップなどに用いる「紙布スリーブ」事業化の提案をされました。

発表後、各首長から、「プランの実現性が高い」と高評価を頂き、私も学生の皆さんの取組を大変誇らしく感じたところでございます。

少子高齢化が進む中、郷土に愛着と誇りをもって、地域課題の解決に取り組む人材を育成すること、その取組が各自治体で、様々な機関で行われる中であって、本市に多くの注目が集まっていること、産・官・学や世代を問わず本市の「縁づくり」のネットワークに広がりを感じる機会が多くございます。

人口減少、少子高齢化など、地域課題の先進地の江田島市から、課題を解決するべく花を咲かせることに取り組み、次代を担う若者が夢を語り、「住む人も、訪れる人も『ワクワクできる島』えたじま」づくりに向けた、まちづくりに邁進してまいります。

議員各位の一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。

さて、今議会では、令和5年度、新年度予算ほか、広島県水道広域連合企業団の設立に伴う関係条例の整備に関する条例案など、当面する市政の重要案件につきまして御審議をお願いすることといたしております。

何とぞ十分な御審議をいただき、議決を賜りますようお願いを申し上げます。

12月開会の定例会以後の市政の主な事柄につきましては、報告書のとおりでございます。以上で、報告を終わらせていただきます。